

南風

新春号

minami

January 1, 2025

発行：おきなわ会
印刷：丸正印刷株式会社

NAHA AIR BASE newspaper

謹賀新年

南西航空方面隊司令官
空将 寺崎 隆行



南西域で勤務する隊員諸官、ご家族の皆様、自衛隊に対し日頃からご理解とご支援を賜っております協力団体及び地域の皆様、謹んで初春のお慶びを申し上げます。

さて、我が国の安全保障環境を概観しますと、依然として厳しい状況が続いています。中国は、東シナ海、台湾周辺、そして西太平洋における活発な活動を継続しています。特に、昨年8月には、男女群島沖において中国軍機による初めての領空侵犯が発生しました。9月には、中国空母「遼寧」が与那国島と西表島の間を航行し、日本の接続水域での航行が初めて確認されるとともに、空母艦載機の発着艦訓練も活発に実施されました。さらに、無人機もその活動範囲を拡大し、飛行の頻度や機種も増加しています。こうした活動に対し、切れ目のない

警戒監視と戦闘機によるスクランブルで昼夜対応しています。

北朝鮮は、軍事衛星を引き続き打ち上げる意思を示すとともに、弾道ミサイルの発射試験や訓練も高い頻度で繰り返し、様々な種類のミサイルの開発、保有を促進しています。そのような状況から、航空自衛隊は、発射に伴う不測事態に備え、宮古島、石垣島、そして与那国島へのペトリオット部隊の展開を一昨年から引き続き実施しており、その展開は現在も継続しています。

ロシアによるウクライナへの侵略から3年が経過しようとしていますが、依然として和平や停戦の明確な見通しが立たない状況です。一方、ロシア軍の日本周辺における活動は、依然として継続しています。特に、昨年9月には、ロシア軍機が礼文島北方の領空を侵犯しました。航空自衛隊は戦闘機を緊急発進させ、通告及び警告を実施し、最終的には「フレア」を初めて使用する対応を行いました。

こういった状況の中、更なる防衛力の強化を図るため、昨年も様々な訓練や演習を行いました。特に、10月には日米共同統合演習(キーン・ソード25)を実施しました。前年度に引き続き、奄美大島及び徳之島におけるF-15の連続離着陸訓練や3自衛隊及び米軍と共同で滑走路の被害復旧訓練等を行いました。

本年も我々南西航空方面隊は、安全保障環境の変化に対応すべく、常続不断の警戒監視とともに、対領空侵犯措置を厳正かつ適切に行い、力による現状変更を絶対に許容しないという意思と能力を示し、抑止力として存在し続けます。そのため、いかなる状況の変化にも即応できるよう、日々必要な訓練を実施していきます。「南風」読者の皆様には、南西航空方面隊に対します引き続きのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。最後に、本年が皆様にとって幸多き一年となりますよう心からお祈り申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。

年頭の辞

第9航空団司令 兼
那覇基地司令
空将補 鈴木 繁直



航空自衛隊那覇基地所属の隊員諸官、ご家族の皆様、平素から当基地に対して深いご理解と多大なるご支援を賜っております協力団体等の皆様、そして地域の皆様、新年あけましておめでとうございます。

令和7年を迎えるにあたり新年のご挨拶を申し上げます。

昨年を振り返りますと、那覇基地においては多くの出来事がありました。まず元旦に発生した能登半島沖地震に際しましては、那覇基地から51名が災害派遣に従事し、その職務を遂行しました。4月には台湾付近を震源とする地震が発生し、沖縄で13年ぶりとなる津波警報が発表され、津波対処を実施しました。平素からの備えの重要性を改めて感じたところでありました。7月に開催されました“サマーフェスタ2024”においては、F-15ライトアップや各種イベントの充実、特

にお酒を飲みながら南西航空音楽隊の奏でるジャズが聞ける「ジャズナイト」を開催したことにより、更に多くのお客様にお楽しみいただくことができ、昨年度の1.5倍の来場者という大きな成果を得ることができました。また先月の“美ら島エアフェスタ2024”におきましてもF-15の飛行展示や陸・海・空自衛隊と民間航空会社の航空機が肩を並べる航空機展示などを実施した結果、約1万5000人という多くの来場者にきていただくことができました。

その一方、我が国を取り巻く安全保障環境は引き続き厳しく、ここ沖縄を含む南西域においても継続して周辺国の活動は極めて活発であり、対領空侵犯措置任務においては昨年も数多くの緊急発進を行いました。このような実任務に加え各種任務を確実に遂行するため、那覇基地においては平素から高い規律性と責任感をもって厳しい訓練に取り組み、沖縄ひいては日本を守るという強い意志を持って、隊員たち一人一人が日々職務に邁進しています。現下の厳しい状況に負けることなく自らの職責を果たすことは決して容易なことではありませんが、国防の最前線として大きな意味を持つここ沖縄という地で懸命に勤務する隊員たちを基地司令として誇りに感じています。また我々の任務遂行には言うまでもなく、防衛力発揮の基盤である基地の安定した運営が非常に重要であり、そのためには我々隊員の努力だけでなく地域の皆様のご支援とご協力が必要不可欠です。那覇基地はこれまで地域の皆様と築いてきた信頼関係を維持するとともに、より一層強固なものとするべく、積極的な交流を図り、より良好な関係を築いていくことができますよう精一杯努力していく所存であります。本年も皆様にとって幸多き年になりますよう心から祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

第204飛行隊創隊60周年



皆さん、こんにちは。

第9航空団飛行群第204飛行隊(以下「204SQ」と表記)です。この度、204SQは令和6年12月1日に、創隊60周年を迎えました。204SQは、昭和39年12月1日に新田原基地にてF-104戦闘機の飛行隊として創隊され、その後、昭和60年3月に百里基地へ部隊移動し、F-104からF-15に機種更新が行われました(航空自衛隊で3番目のF-15部隊)。そして、平成21年1月、ここ那覇基地に部隊移動を行い、南西域における防空の中核として、任務に邁進しています。

さて、皆さんは204SQの部隊マークはご存知でしょうか。204SQの部隊マークは、白頭鷲の横顔をモチー

フにしており、EAGLE OF EAGLE(最強のイーグル飛行隊)という意味が込められています。ちなみに、9つの冠羽で「9空団」所属を表しています。

60年という伝統ある飛行隊ですが、令和6年3月にライン&ドック体制となり、整備小隊が204SQから整備補給群整備隊に改編されました。しかし、引き続き緊密に連携をとり、これまでと変わらない真価を発揮できるよう、各種任務に臨むとともに、これまで以上に操縦者と整備員の良好な関係を維持及び強化していく所存です。

これからも引き続き、204SQへのご支援ご鞭撻のほど、よろしく願いいたします。(第204飛行隊総括班長)

謹賀新年

年頭の挨拶



那覇市長
知念 覚

皆さまの活動の重要性がますます高まっていくものと考えており、今後の取り組みを通じて日本の恒久的な平和が維持されていくことを期待いたします。

また、地域に目を向ければ昨年は、那覇ハーリーへの参加や首里城祭、那覇マラソン給水などの支援を実施されており、地域行事等への参加を通じて市民・県民との信頼と絆がより一層深まっていくことを期待しております。今後とも、本市の市政運営についてご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、航空自衛隊那覇基地隊員並びにご家族の皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げて、新年の挨拶といたします。いっぺんにふえーでーびる。

はいさい ぐすーよー いいそーぐわちでーびる。
航空自衛隊那覇基地の隊員並びにご家族の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

世界情勢の目まぐるしい変化に伴い、わが国の安全保障環境も年々厳しさを増す中、広大な南西空域の防衛任務はより重要なものとなっております。隊員の皆様におかれましては、厳しい国防の任務のみならず災害時には救難機での人命救助や輸送機での救援物資の運搬など、国民の安全安心のための活動に従事されていることに心から敬意を表します。

航空自衛隊は、国際的な援助活動や貢献活動も行われておりますが、今後は「航空宇宙自衛隊」として宇宙空間において経済・社会活動に不可欠な人工衛星の位置や軌道の把握など、様々な取り組みを予定していると伺っております。世界のみならず宇宙にまで活動領域が広がるということに驚くと同時に、



那覇基地協会の「レキオ・ウイング」会長
潮辺 美紀

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
皆様におかれましては晴れやかな新年をお迎えのことと存じます。また旧年中は様々な場で皆様にご協力・ご支援を頂きまして厚く御礼申し上げます。

昨年元旦に能登半島地震が発生し、復旧もままならない中、豪雨による被害が起これ、自衛隊の皆様はかつてない長期に亘っての災害復旧に取り組まれました。

またこの沖縄・南西諸島も、中国による台湾への圧力が一層強まり、航空自衛隊那覇基地の皆様は、まさに緊張を強いられる任務に当たられております。

日々、激務をこなされつつ、一方ではエアフェスタや基地視察の受け入れなど地域との交流も大事にされ、多くの県民の皆様のご理解・ご支援は広がっているものと確信しております。

私どもレキオ・ウイングは、日本を守り沖縄を守るため、粉骨砕身ご尽力されておられる航空自衛隊那覇基地の皆様が、心置きなく安心して任務に当たられますよう、今年もしっかり支えて参りたいと思います。

寺崎司令官、鈴木司令、また那覇基地隊員の皆様、ご家族の皆様にとりまして、今年がより良き年になりますよう、心よりご祈念申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



沖縄県防衛協会 会長
國場 幸一

新年明けましておめでとうございます。
那覇基地司令鈴木空将補はじめ那覇基地の隊員の皆様には、ご家族共々希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

日本を取り巻く安全保障環境は、戦後最も厳しく複雑なものとなっております。特に、中国は軍事力を急速に増強し、尖閣諸島での不法行動など南西地域での活動を活発化させるとともに、台湾周辺で大規模な軍事演習を行い、さらに、昨年8月には長崎県五島市で、中国軍機による領空侵犯が、初めて確認されるなど、力による一方的な現状変更の試みや活動を強化しています。

このような厳しい安全保障環境の中、那覇基地の隊員が警戒監視任務、対領空侵犯措置、弾道ミサイル防衛の責務を24時間不断の努力で全うし、南西地域の空が守れていることに心から敬意を表します。

また、救難活動や災害派遣により、直接、県民の生命・財産を守って頂いていることに感謝いたします。

私ども沖縄県防衛協会は、なお一層、南西地域の厳しい安全保障環境を県民に伝え、防衛思想の普及を図るとともに、防衛という崇高な使命に任ずる隊員のための活動を充実させて参ります。

令和7年の新しい年も、鈴木基地司令をはじめ那覇基地隊員の皆さんが更に飛躍される年となりますようご祈念申し上げ、年頭の挨拶と致します。

那覇基地 准曹会 活動紹介

那覇基地准曹会は、令和6年11月2日に開催された首里城復興祭「琉球絵巻行列」に参加しました。また、令和6年12月1日に開催された第38回NAHAマラソンでは給水活動を実施しました！他にも令和6年11月16日に開催された嘉手納スペシャルオリンピックにおいて通訳や障害を持つアスリートの補助及び飲食物の配布支援などの活動も行っております。

このような活動を通じて地域の方々との交流を深め、航空自衛隊への理解を深めて頂きたいと考えておりますので、准曹会から声掛けがあった際は、隊員及び家族等の皆様も積極的に参加していただければと思います。

准曹会活動への協力をお願いします！ m(__)m
※ちなみに嘉手納スペシャルオリンピックは県内各地や米軍基地内に住む知的・身体的障がいのある児童・生徒が参加するスポーツイベントです。

NAHAマラソン
給水支援



首里城復興祭
「琉球絵巻行列」への参加



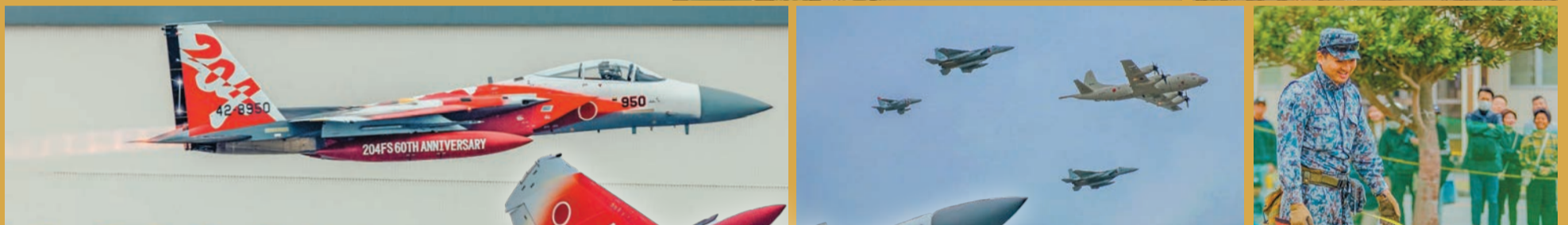
美ら島 エアフェスタ 2024 開催

in Naha Air Base

たくさんのご来場ありがとうございました

令和6年12月8日、那覇基地は「美ら島エアフェスタ2024」を開催しました。昨年はブルーインパルスが目玉となりましたが、今年は基地隊員で考案した企画で勝負！編隊飛行や戦闘機（F-15）による機動飛行展示も楽しんでいただけるよう頑張りました～♡

天候は曇り時々雨、気温も低く、風は強風が吹く中、来場者数は約15,000人。内容の一部を写真で紹介いたします！
(那覇基地広報のZ)



ワンダフル！



C-2 輸送機体験搭乗！



令和6年12月7日、今年もC-2輸送機体験搭乗を実施しました。体験搭乗当日は残念ながらあいにくの曇り空、小雨が降ったり止んだり天候に恵まれませんでした。ですが・・・お客様は普段乗る事の出来ないC-2輸送機での飛行なので「ワクワクします！」という声や、搭乗後には「楽しかった！」と笑顔で機内から出てくる様子が見られホッとしました。

C-2は大型の輸送機で「Blue Whale」という愛称で呼ばれ、大型のためゆったりと飛行します。乗ってみたいという方は那覇基地のSNSをフォローして公募情報をいち早くキャッチしてくださいね！

因みに今回は、オプションとして搭乗後にF-15戦闘機、T-4練習機、ペトリオットや消防車両の展示も実施しましたよ～😊！
(那覇基地広報のF)



自衛隊日記! Vol.4



カフェよだれの王子

皆さん“ハイサイ”、今回は私が沖縄県で最初に住んだ地「南風原町津嘉山」にある“よだれの王子”を紹介します。名前とは異なり、愛くるしい猫がトレードマークのお店です。店内は広々空間でゆったり寛げるため、日々の疲れを癒すことができます。

一番人気は「ふわふわサンドケーキ」で、厳選された素材が体中を至福の時間してくれます。少し離れた場所にありますが、カフェ巡りをされてる方には、是非おすすめです。(那覇管制隊 小川曹長)



〒901-1117 沖縄県島尻郡南風原町津嘉山575
モーテ南風原つかざん2F
TEL:098-894-6994
営業時間:10:00~18:00(水曜、土曜は22:00まで)

親父のまぐろ 瀬長島ウミカジテラス店

新鮮な生まぐろが絶品!瀬長島ウミカジテラス

「親父のまぐろ」は釣り上げてから提供まで一度も冷凍しない「生まぐろ」を味わえるお店です。



今回は、アローカナの卵がのった人気の「アヒポキライス」をご紹介します。「アヒポキライス」は県産野菜を使用した彩り鮮やかな盛り付けを目から楽しみ、まぐろの漬け・アローカナの卵・アボカド・サラダ・ピクルスのさっぱり感が最高の一品です。

店主おすすめの食べ方は、まぐろも野菜も全部まぜて食べるということで、実践してみると、まぐろ、アボカドのまろやかさと野菜のシャキシャキがとても美味しいです。「親父のまぐろ」おすすめの調味料「わさび油」を数滴たらせば、わさびの香りが広がり、辛味もしっかりとします。

釣り上げてから提供まで一度も冷凍しない「生まぐろ」を、海を眺めながら堪能してみませんか。(南施隊 ヨッチ)



沖縄県豊見城市瀬長174-5 ウミカジテラス内14
TEL:098-996-2757
営業時間:11:00~21:00(L.O.20:30)

うちなんちゅ編 わった一島自慢 南風

沖縄県で最初に日が昇る島「Ufuagarī島」

沖縄本島から東へ360kmのところに、沖縄県で最初に日が昇る場所、北大東島という絶海の孤島があります。島を取り囲む海は大東ブルーと呼ばれ、マグロ、カジキ、サワラなどの大型魚が回遊しており、そうした魚を甘目の醤油だれで漬けた名物大東寿司を味わうことができます。島のじゃがいもを原料にした焼酎「ぼてちゅう」は、じゃがいものフレーバーとスッカリとした味わいで、甘目の大東寿司との相性は抜群です。豊かな自然以外何も無い島ですが、何も無いからこそ体験できる魅力の詰まった島



でのスローライフを始めてみませんか?詳しくは、まもなく南警団から出版される「北大東生活ナビ」来たれ、北大東島へ!」をご覧ください。また、ご意見、ご質問がありましたら、KITADAITOGOGO58@aci.mod.go.jpまでお願いします。(南警団北大東リサーチ班長)

令和6年11月8日、隊員から集まった募金が基地司令から那覇市共同募金委員会会長へ手渡されました。募金は地域の様々な福祉事業に利用されます。(編集室)

MOTHER COFFEE

カフェ好きの方必見!雰囲気、味、全てが最高なお店「Mother Coffee」をご紹介します!

「Mother Coffee」はドイツ風パンケーキ(ダッチベイビー)を提供してくれるお店で、約10種類ほどの様々な味のパンケーキを楽しむことができるほか、飲み物の種類も豊富でどれにしようか迷ってしまうほど。小さなフライパンで出てくるパンケーキは、外はサクサクで中はフワフワ、量はボリュームで味は食事系、スイーツ系どちらも感動のおいしさ!マスターも爽やかでとてもいい人です!

みなさん、沖縄にいる間にぜひ一度は足を運んでみてください!(第603飛行隊 竹原3曹)



〒901-2317
沖縄県中頭郡北中城村瑞慶覧588
営業時間:8:00~17:00(木曜除く)

赤い羽根共同募金



令和6年11月8日、隊員から集まった募金が基地司令から那覇市共同募金委員会会長へ手渡されました。募金は地域の様々な福祉事業に利用されます。(編集室)

那覇基地広報ラジオ

サザンウィング

FMレキオ



FM21



FMもとぶ



スマホアプリで全国どこでも聴ける♪

次回放送日1月24日(金) 20:00~

※再放送はFMレキオのみ 1月26日(日) 21:00~

詳しくは那覇基地HP
広報ラジオにアクセス!!



Public Relations JASDF NAHA AIR BASE

魂を揺さぶるインスタと前人未踏のX

Xフォロワー数8万人突破!!

各SNSへのアクセスはこちら



那覇基地では、ホームページ及び各SNSで各種訓練、イベント情報、その他にも色々な情報を発信しております。ぜひフォロー、アクセスして情報を入手してくださいね!